

様式第3号（第9条関係）

「設置」もしくは「変更」の該当しないものを2重線で削除。

指定工場等設置 ~~（変更）~~ 許可申請書

年 月 日

赤 穂 市 長

法人その他の団体にあつては、名称及び代表者の氏名を記入。工場長等が申請人となる場合は、法人の代表者のから権限を委任されていること。この場合、法人の代表者からの委任状が必要。※既に工場長等に権限を委任している場合は、不要

住所（法人その他の団体にあつては、主たる事務所等の所在地）

〇〇市〇〇〇〇番地

氏名（法人その他の団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

〇〇工業株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

担当者名 〇〇課 〇〇 〇〇

電話番号 XXXX-XX-XXXX

メールアドレス 〇〇〇@〇〇〇〇

赤穂市生活環境の保全に関する条例第25条第1項 ~~（第26条第1項）~~ の規定により、次のとおり申請します。

「設置」の場合、2重線で削除。

指定工場等の名称	〇〇工業株式会社 赤穂工場				
指定工場等の所在地	赤穂市〇〇〇〇番地		TEL XXXX-XX-XXXX		
設置 （変更） 許可申請の内容	〇〇〇〇工場の新設				簡潔に記入
業種・作業の種類	化学工業	投下固定資産額	土地	建物	機械設備
	無機化学工業品製造	20,360万円	—	15,360万円	5,000万円
製品の製造工程又は作業の方法	別紙のとおり	主要生産品目	〇〇〇〇、〇〇〇〇		
用途地域の種類	工業専用地域	総売上高（月）	10,000 万円		
資本金又は出資金	5,000万円	排水の放流先	赤穂地先海域		
従業員数	常時	30人	排水の放流径路	別紙のとおり	
	最盛時	40人	作業時間	通常8時00分～8時00分	
工事着工予定年月日	〇〇年〇月〇日				
工事完成予定年月日	〇〇年〇月〇日				
自動車の出入口が接する道路の幅員	10.0m	公害防止担当部課（責任者氏名）	環境部環境課 (〇〇 〇〇)		

敷地・建物の状況	敷地面積		10,000 m ²		緑地面積		1,500 m ²		
	建築面積		600 m ²		場内施設の配置及び用途		別紙のとおり		
	作業場の棟別構造・面積	建築物番号及び名称		(1) 製造A棟		()		()	
		構造		鉄骨造					
		階数		1					
		建築面積 (m ²)		600m ²					
		床面積 (m ²)		600m ²					
		作業場面積 (m ²)		600m ²					
平面図・立面図		別紙のとおり		別紙のとおり		別紙のとおり			
公害発生施設等一覧表			別紙のとおり						
公害発生施設等の構造・使用方法及びばい煙等の処理方法			別紙のとおり						
公害発生施設等の配置			別紙のとおり						
総電力使用量		定格出力合計		燃 料	種 類	硫 黄 分	総使用量		
200KW/日		200KW					A重油	0.08%	0.5 t・kL・Nm ³ /日
総用水量		水 源 別	地下水		上水道		その他		
30 m ³ /日			m ³ /日		30m ³ /日		m ³ /日		
添付図書		1. 業種別総括表 2. 位置図 3. 附近見取図 4. その他市長が必要と認める書類							

備考

- 申請書に添付する別紙等のうち市長が別に定める様式があるものについては、当該様式を使用すること。
- 「製品の製造工程又は作業の方法」欄は、フロー・チャート等を記入すること。
- 「用途地域の種類」欄は都市計画法に規定する用途地域を、「排水の放流先」欄は工場排水を排出する河川、水路等の名称を記入すること。
- 「業種・作業の種類」欄の上欄には、日本標準産業分類の中分類による名称を、下欄には小分類による名称を記入すること。
- 「作業場の棟別構造・面積」欄の立面図には、壁、屋根、窓、戸等の材質、長さ、高さ、厚さ等を記入すること。
- 変更許可申請の場合は変更に係る部分のみ記入し、変更前を赤字で、変更後を黒字で記入すること。